



第2155回 定例会記録 11月18日(水)

司会進行 (SAA) 喜世川 優 会場監督委員長

- ① 開会の点鐘 儀保 充 会長
- ② ロータリーソング 「♪奉仕の理想」
- ③ 四つのテストの唱和 仲程 忠 会員親睦 副委員長
- ④ ガバナー御一行 紹介
ガバナー 野生司 義光 様
(東京小石川RC)
- 地区幹事 谷一 文子 様
(東京小石川RC)
- 沖縄分区ガバナー補佐 安里 政晃 様 (那覇RC)
- // 西村 真一 様 (那覇東RC)
- 沖縄分区 幹事 名嘉 義明 様 (那覇RC)
- // 緑間 禎 様 (那覇東RC)
- ~ DVD上映 ~
- ⑤ 新会員 入会式
- ⑥ 卓 話 ガバナー 野生司 義光 様
- ⑦ 出席 報告 宮城 透 会場監督 副委員長
- ⑧ 閉会の点鐘 儀保 充 会長

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

12月定例会予定表

- 2日(水) 理事会・例会
- 9日(水) 定例会
- 16日(水) 定例会
- 23日(水) 年次総会
- ※年明け(2021年)の1回目は
1月6日(水) 理事会・定例会を
予定しています。
- ご出席よろしくお願ひします。

ニコニコBOX

- 西村 真一 沖縄分区ガバナー補佐
(那覇東RC)
- 緑間 禎 沖縄分区幹事
(那覇東RC)
- 本日のガバナー公式訪問、
楽しみにしています。

小 計 ¥10,000

累 計 ¥31,000

ご協力ありがとうございました!

♪それでこそ ロータリー

どこで会っても やあとのおうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローロー ロータリー



2021年3月16日(火)

「2020-2021 年度 沖縄分区IM開催」

みんなの力で成功させましょう!

名護ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2580地区
NAGO ROTARY CLUB WEEKLYREPORT



国際ロータリー (RI) テーマ: Rotary Opens Opportunities

2020~2021 年度 国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

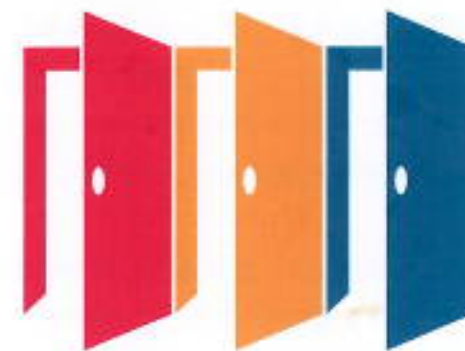
名護ロータリークラブ

創 立: 1974年6月26日

地 域: 沖縄県本島北部全域

会員数: 35名

(2020年11月25日現在)



ロータリーは機会の扉を開く

昭和50年 本部町で開催された沖縄国際海洋博覧会に、
世界のロータリアンの為のメイクアップの場所として名護RCが設立されました。

名護ロータリークラブテーマ 「例会出席でロータリーを体感しよう」

- ・例会日: 水曜日 12:30~13:30 毎月最終水曜日 19:00~20:00
- ・例会場: ホテルゆがふいんおきなわ (名護市字宮里453-1)



- 会 長: 儀保 充 【事務局】〒905-0011 名護市字宮里453-1
- 副会長(IL外): 吉田 勉 【電話&FAX】0980-53-4568 (直 通)
- 副会長(パニ-): 濱元 清 0980-53-0031 (内線232)
- 幹 事: 前田 裕子 【HP URL】http://www.nago-rotary.org/
- 会報委員長: 崎濱 秀光 【E-mail】office@nago-rotary.org

のうす 野生司ガバナー 公式訪問

令和2年11月18日(水)

<同行> 地区幹事

沖縄分区分ガバナー補佐

//

沖縄分区分 幹事

谷一文子 様

安里政明 様

西村真一 様

名嘉義明 様

緑間 禎 様



国際協議会報告と2020—21年度活動方針

国際ロータリー第2580地区

皆さんこんにちは。2020—21年度ガバナーの小石川ロータリークラブ所属の野生司義光です。どうぞよろしくお願い致します。

私の職業は建築家です。建築家とは建物の設計監理をして、クライアントの立場でものを考えて、建物を設計する人間です。クライアントを守るという意味では、職業のジャンルとしましては、弁護士に近い存在です。

私の設計した物を、2、3紹介させて下さい。銀座久兵衛本店です。色々なホテルにあります各支店も、ほとんど私の設計です。

軽井沢「浅間山の家」です。私の別荘です。部屋の真ん中にお風呂がある、ということで、テレビ、雑誌等で有名になりました。東邦音楽大学のコンサートホールも手掛けました。

↓野生司ガバナーの別荘「浅間山の家」

部屋の真ん中にお風呂があり、

両サイドに寝室がある。



↑銀座久兵衛 本店



2020—21年度 国際ロータリー会長のホルガー・クナーク氏は、2020—21年度テーマを「ロータリーは機会の扉を開く」と発表しました。

“ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待」である。

私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものである。奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーである。”と力説されました。

このマークは誇りのシンボル歯車のロータリーゴールド、ローターアクターを示すクランベリーレッド、ロータリアンのロイヤルブルーで構成されています。

私たちがこのテーマをもってこの1年活動していきましょう。

例年、地区テーマを掲げますが、私は、「ロータリーは機会の扉を開く」をそのまま地区のテーマとし、活動していきたいと思えます。

■ビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」というビジョン声明と

- より大きなインパクトをもたらす
- 参加者の基盤を広げる
- 参加者の積極的なかわりを促す
- 適応力を高める

という4つの行動計画を再認識し、ビジョン実現に取り組んでいきましょう。

■2020—21年度地区活動方針

1. 会員増強

会員数の減少を止めることはわが地区の大きな課題ですが、実態はつかめているでしょうか？日本のなかで、わが地区は人口1万人当たりロータリアンの人数が最低、という事実をご存知でしょうか？なぜ、会員増強なのでしょう？会員が増えることで、達成できる目標があります。まずは、自分たちのクラブの実態を把握し、分析することが必要です。そして、そのためには、会員のデータを整備し、各人がMy Rotaryに登録することで、簡単にクラブの状況が見えるようになります。皆様にも、ぜひとも登録をおねがしたい。まずは、ロータリーのページにアクセスするという行動をとっていただきたい、と考えています。

2. 公共イメージの向上

そのうえで、公共イメージ向上に取り組み、広く、会員でない方に「ロータリー」を認知してもらうことが仲間を増やすことにつながると考えています。公共イメージ向上は、地域とつながることであり、すでに各クラブでは社会奉仕活動として、地域のお祭りに参加したり、バザーを開催したり、青少年の活動を応援しているところも多いと思います。新聞やテレビ、自治体の広報に載せてもらう、露出し、認知してもらうようにしていきましょう。また、そのためにも、ロータリーのロゴやカラーなどブランドリソースを大いに活用しましょう。

3. ロータリーデーの開催

すでに、各クラブで祭りやバザーなどに参加していることでしょう。さらに、分区ごとでロータリーデーが開催できれ



密を避けて広めの会場で開催

ば、より大きなインパクトにつながることでしょう。閉鎖的な「仲良しクラブ」ではなく、行動するクラブに変わっていきましょう。

■行動計画

1. 分区分別クラブ活性化セミナーの開催

分区分別クラブ活性化セミナーはガバナー補佐の方々を中心に分区分別会長幹事会時に行ってください。公共イメージの向上、会員増強、ロータリーデーへとつなげるようにしていきたいと考えています。

2. 会員データの整備とMy Rotaryの登録推進

1日も早く、登録していきましょう。

3. 奉仕活動情報交換研究会の開催

また、今年度新たに奉仕プロジェクトグループを設けました。すでにR1では奉仕委員会を奉仕プロジェクトグループに統合させ、一体で運営するようになってきています。第2580地区でも今回、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の3委員会合同での奉仕活動情報交換研究会を発足させ、情報共有を図ることとして

日本のロータリーが100周年を迎える今年、一緒に機会の扉を開いていきましょう。



一瞬、マスクを外して：全集中！写真の呼吸！！